

5 古代国家のあゆみ

- (1) 589年、南北に分かれていた中国を統一した国の名を答えなさい。
()
- (2) 6世紀、国内では蘇我氏や物部氏などの豪族が争いをおこしていた。こうした政情不安の中、女性天皇が即位した。この女性天皇を答えなさい。
()
- (3) (2)のうえで、蘇我馬子と協力しながら天皇を中心とする政治のしくみを整えようとした人物の名を答えなさい。
()
- (4) (3)も就いていた役職で、天皇が女性であったり幼少であったりする場合、天皇の代理として政治を行う役職を何というか？
()
- (5) (3)の人物は、冠の色などで役人の地位を区別し、家柄にとられることなく、才能や功績のある人物を役人として取り立てようとした。この制度の名を答えなさい。
()
- (6) (3)の人物は、仏教や儒学の考えを取り入れ、天皇の命令に従うべきことなど、役人としての心構えを示す決まりを定めた。この決まりの名を答えなさい。
()
- (7) 607年、(3)の人物が(1)の国に送った使節のことを何というか？
()
- (8) (7)の使節として(1)の国にわたった人物の名を答えなさい。
()
- (9) (3)の人物が築いた寺で、現存する世界最古の木造建築といわれ、世界遺産にも登録されている寺の名を答えなさい。
()
- (10) (9)の寺の釈迦三尊像などの仏像に代表される、現在の奈良盆地を中心に栄えた日本で最初の仏教文化の名を答えなさい。
()
- (11) 618年、(1)の国を滅ぼし、中国を統一した国の名を答えなさい。
()
- (12) 7世紀の中頃、蘇我氏の独裁的な政治に対する不満が高まっていた中、中大兄皇子らは蘇我蝦夷・入鹿親子をたおした。この時、中大兄皇子とともに蘇我氏をたおした人物で、藤原氏の祖となった人物の名を答えなさい。
()
- (13) それまで皇族や豪族が支配していた土地と人民を、国家が所有とする方針が示された。土地と人民を国が直接支配することを何というか？
()
- (14) この頃の(13)のような一連の政治改革を何というか？
()
- (15) 7世紀の中頃、朝鮮半島では新羅が(11)の国と結び、百濟や高句麗を滅ぼした。663年、日本は百濟を助けるため、大軍を派遣して新羅と(11)の国との連合軍と戦ったが大敗し、朝鮮半島から撤退した。この戦いの名を答えなさい。
()

(16) (15)の戦いのあと、(11)の国と新羅からの攻撃に備えるため、中大兄皇子は西日本各地にあるものを築いた。何を築いたのか答えなさい。

()

(17) 中大兄皇子は天皇に即位した後、何天皇になったか？

()

(18) (17)の天皇の没後、あとつぎをめぐって(17)の天皇の弟である大海人皇子と(17)の天皇の息子である大友皇子が争った。この争いを何というか？

()

(19) (18)の争いに勝利した大海人皇子は、天皇に即位して何天皇となったか？

()

(20) (19)の天皇の没後、皇后が持統天皇として即位し、694年に飛鳥地方に都を移した。この都は中国の都にならってつくられ、日本で最初の本格的な都である。この都の名を答えなさい。

()

(21) (20)の都はどのように区画されたか？

()